

「旧統一協会」の名称変更

旧統一協会（世界平和統一家庭連合）の本部 東京都新宿区



前川氏が指摘

旧統一協会は安倍政権下の2014-15年に「世界基督教統一神靈協会」から、「世界平和統一家庭連合」に正式名称を変更しました。文部科学省の外局である文化庁はそれまで、名称変更を拒否していましたが申請を受理して認証しました。なぜ突然に方針が変更されたのか。

(統一協会取材班)

「私が文化庁宗務課長だったときに統一協会が名称変更を求めてきたが拒否した」。前川喜平・元文部科学事務次官はそう証言します。

前川氏は1997-98年の1年間、宗教法人制度の運用を担当する文化庁宗務課の課長でした。「教義など団体の実体に変化がないと名前は変えられない

文化庁 安倍政権下で方針転換 政治圧力 可能性も

と伝えた。役人は前例を重んじる。その後も同様の理由で断ってきましたが、前川氏は「たゞだ」と前川氏は「あつた可能性が高い」という」と指摘します。

ところが宗務課は15年8月26日で認証します。なぜか。

「文化部長決裁」

文科相は下村氏

宗務課に確認すると、「書類が整ったので変更を認証した。以前、断った経過は當時を知る職員がいないので分からぬ」との回答でした。認証変更を決裁したのは文化部長だとあります。

前川氏は「行政は継続性、安定性が大事。部長レベルでは方針変更を決定できない。しかも旧統一協会と

民衆の関係はみんな見てるからより慎重になる。政治の圧力が高いため、可能性が高いと思う」と指摘します。

す。